

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	30,48 49	・日々の生活の中での楽しみづくり、充実した生活の提供に向けての取り組み、また効果のある機能訓練の実施	・入居者様一人ひとりが日々を楽しみながら生活を行う。また、効果のある機能訓練内容を充実させる。	・質の高い外出支援(目的,意向をより反映) ・行事・レク担当を中心に随時内容検討、評価 ・現状の体操、機能訓練の見直し、個別の機能訓練の評価、見直し(連携しているPTと相談、検討)	6ヶ月
2	19,26 51	・ご家族様との密な情報共有、入居者様とご家族様との信頼関係の構築	・各入居者担当職員が中心となり、入居者様の思い等を常に把握し、ご家族様に対し密な連絡、情報共有を行う。	・来所時などにご様子などを伝え、ご家族様の意見、希望なども常に理解する。その都度記録。 ・ケアプラン変更時などにも十分に希望の把握に努める。 ・定期的到手紙などを利用して報告	3ヶ月
3	11,13	・事業所のサービス向上のため各職員の技術・知識向上、また意見、提案等を反映させるための仕組みづくり。	・施設全体での知識・技術を得る機会作り、及び意見反映のための仕組みづくりの確立。	・月1回、全体会議やユニット会議等の際に勉強する機会、外部研修推進及び研修内容の伝達 ・各種担当会議の発足～体制の確立	6ヶ月
4	2,29	・地域資源の活用、新たな発掘	・地域資源を把握、行事・イベントの情報収集などを行い、また新たな資源の発掘などにより、地域とのつながりを継続して楽しみを持って生活する。	・現状把握、利用している地域資源の活用 ・行政、ボランティア、各種団体などからの情報収集 ・地域の方々、家族、運営推進会議の活用等から新たな資源の発掘	6ヶ月
5	9	・入居を希望される方々へわかりやすく説明できるよう工夫も必要。	・事業内容、契約内容を正しく十分な理解ができるようにする。	・入居に対して、契約に対してのよくある疑問、質問等に対し、わかりやすい冊子などの作成	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。